

農地使用貸借契約書

貸主及び借主は、農地法の趣旨にのっとり、この契約書に定めるところにより使用貸借契約を締結する。

この契約書は、2通作成して貸主及び借主がそれぞれ1通を所持し、その写し1通を匝瑳市農業委員会(以下「農業委員会」という。)に提出する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

貸主(以下甲という。)住所 〇〇市〇〇町〇〇番地

氏名 〇〇 〇〇

借主(以下乙という。)住所 〇〇市××町××番地

氏名 ×× ××

1 使用貸借の目的物

甲は、この契約書に定めるところにより、乙に対して、別紙に記載する土地その他の物件を貸し付ける。

2 使用貸借の期間

使用貸借の期間は、令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日まで〇〇年間とする。

3 修繕及び改良

(1) 目的物の修繕及び改良が土地改良法に基づいて行なわれる場合には、同法に定めるところによる。

(2) 目的物の修繕は甲が行なう。ただし、緊急を要する場合その他甲において行なうことができない事由があるときは、乙が行なうことができる。

(3) 目的物の改良は乙が行なうことができる。

(4) 修繕費又は改良費の負担又は償還は、民法及び土地改良法に従う。

4 経常費用

(1) 目的物に対する租税は、甲が負担する。

(2) かんがい排水、土地改良等に必要経常経費は、原則として乙が負担する。

(3) 農業災害補償法に基づく共済金は、乙が負担する。

